

# 「平成17年度第1回特許ビジネス市」 (電気・電子 / 情報・通信) 開催報告

## 目次

1. 「平成17年度第1回特許ビジネス市」開催概要	..... 1
1) 開催日時等	..... 1
2) プログラム	..... 1
3) 当日の状況	..... 2
2. 「平成17年度第1回特許ビジネス市」開催結果	..... 3
1) 招聘者の投票結果	..... 3
2) 一般参加者アンケート結果	..... 4 ~ 6

## 1. 「平成17年度第1回特許ビジネス市」開催概要

「平成17年度第1回特許ビジネス市」は、特許流通促進事業の一環として、電気・電子及び情報・通信分野における特許技術等のシーズを保有する方々から、特許技術の内容・効果、ビジネスプラン、ライセンス条件等を説明していただき、会場の参加者から、これらシーズ技術のライセンス、商品開発のための共同研究、商品の販売協力、事業資金の支援等、各種アライアンスの申し出を募る場を提供することを目的として開催した。

### 1) 開催日時等

日時:平成17年10月21日(金) 10:30～15:45

場所:東京・飯田橋レインボービル 7階大会議室

シーズ発表案件:7件

参加者数: 延べ 110名

### 2) プログラム

プログラムは、表1の通りである。なお、各シーズ案件については、プレゼンテーション15分、質疑応答10分、アライアンスに関するアンケート5分の計30分の時間配分とした。

表1 プログラム

スケジュール	発表案件	案件提供者	入場者数
10:30～10:50	主催者挨拶、オリエンテーション		
10:50～11:20	超小型紫外線発行管及びバックライト	渡辺 聡	87
11:20～11:50	回転検出装置	(財)浜松科学技術研究振興会 [静岡 TLO]	87
11:50～12:20	非破壊検査方法及び非破壊検査装置	学校法人東京理科大学	88
12:20～13:20	< 昼食休憩 >		
13:20～13:50	高感度レーザー吸光分析手法による 微量サンプル分析装置への応用	京都府、川崎昌博、京都電子工業株式会社	90
13:50～14:20	マイクロ光造形法	国立大学法人和歌山大学	99
14:20～14:30	< 休憩 >		
14:30～15:00	光ファイバーを用いた放射線検出装置	株式会社ワイヤードジャパン	76
15:00～15:30	回転体の損失低減装置	株式会社雪ヶ谷制御研究所、 サクサ株式会社	66
15:30～15:45	総評		

### 3) 当日の状況

当日会場には、金融・証券・商社・ベンチャーキャピタル・民間知財業等の各分野からの招聘者15名の他に、一般参加者延べ110名の参加があった。

今回の特許ビジネス市は、発表案件の技術分野を「電機・電子及び情報・通信」に絞っており、参加者の多くが複数の案件に興味を示し、盛況であった。

また、各シーズ提供者と招聘者との間の活発な意見交換の他に、各種設問に対する回答数を瞬時に集計・表示し、案件ごとに、招聘者・一般参加者の発表内容への興味の有無、売上予測や支援協力の申し出の回答状況をその場で示すことで、会場は大いに盛り上がった。

最後に、各案件に対する招聘者からの売上予測規模及び支援協力等の申し出内容のまとめを発表した。支援協力の申し出には、ライセンス先・共同研究先・用途開発先紹介及び事業化支援の検討等の内容があり、また、特許ビジネス市終了後に具体的なライセンス等に関する個別の相談も実施され、今後の成約が期待できるものであった。

## 2. 「平成17年度第1回特許ビジネス市」開催結果

招聘者による発表案件に対する売上予測や、アライアンスについての投票結果(複数回答)及び一般参加者のアンケート結果を以下に示す。

### 1) 招聘者の投票結果

招聘者による投票結果のまとめを表2に示す。

表2 招聘者の投票結果のまとめ

案件名		1	2	3	4	5	6	7
		超小型紫外線 発行管及びバック ライト	回転検出装置	非破壊検査方 法及び非破壊 検査装置	高感度レーザー 吸光分析手法 による微量サン プル分析装置 への応用	マイクロ 光造形法	光ファイバーを 用いた放射線 検出装置	回転体の損失 低減装置
提供者		渡辺 聡氏	(財)浜松科学 技術研究振興 会	東京理科大学	京都府、川崎 昌博氏、京都 電子工業(株)	和歌山大学	(株)ワイヤー ドジャパン	(株)雪ヶ谷制 御研究所、 (株)サクサ
単 年 度 売 上 予 測	1億円未満			4	1			
	1～10億円	5	6	6	3	4	6	5
	10～50億円	2	5		1	2	3	3
	50億円以上	2						1
	分からない	4	2	4	6	6	4	3
事 業 参 画 意 欲	ライセンスを受け たい							
	事業化支援の検討	1				1	1	
	ライセンス先・共同研 究先・用途開発先紹介	6	6	3	5	6	5	7
	資金協力したい						1	

2) 一般参加者アンケート結果

一般参加者のアンケート結果を表3～5.3及び図1～3.3に示す。

一般参加者の職業

表3 一般参加者の職業

選択項目	割合 (%)
一般企業(大企業)	27.7%
一般企業(中小企業)	46.8%
金融関係	2.1%
シンクタンク	6.4%
知的財産関連企業	8.5%
大学・公設試験研究機関	4.3%
個人	2.1%
その他	2.1%

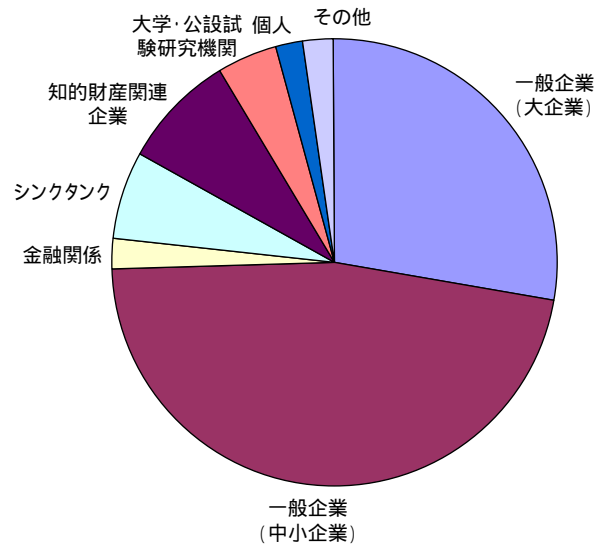


図1 一般参加者の職業

一般参加者の職種

表4 一般参加者の職種

選択項目	割合 (%)
研究職	21.7%
知的財産等管理部門	32.6%
経営者	21.7%
技術職	13.0%
事務職	4.4%
その他	6.6%

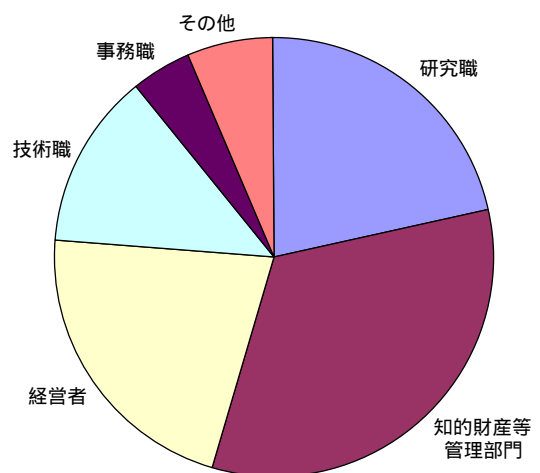


図2 一般参加者の職種

「平成17年度第1回特許ビジネス市」全体について(全て5段階評価)

i) 内容について

表5.1 全体内容の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	11.1%
良かった	66.7%
普通	17.8%
あまり良くなかった	4.4%
良くなかった	0.0%

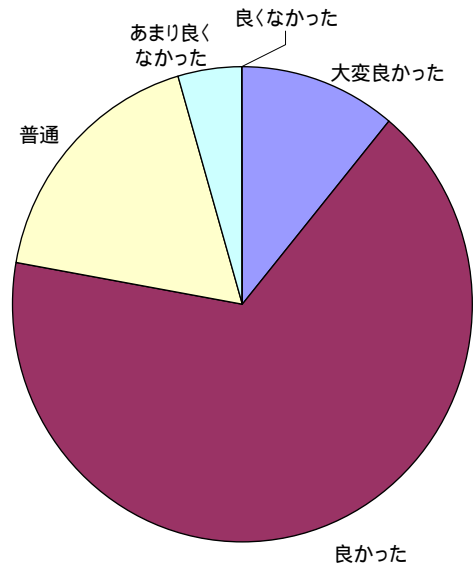


図3.1 全体内容の評価

ii) 案件の選定について

表5.2 案件選定の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	6.7%
良かった	51.1%
普通	37.8%
あまり良くなかった	4.4%
良くなかった	0.0%

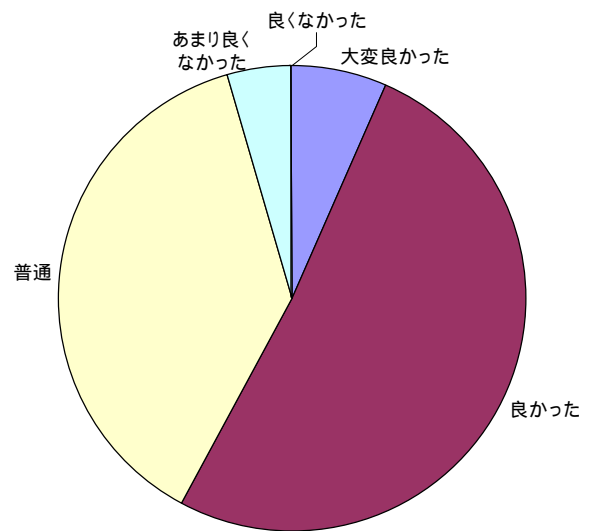


図3.2 案件選定の評価

iii) 今後の継続開催について

表5.3 継続開催に対する意見

選択項目	割合 (%)
ぜひ継続してほしい	39.1%
継続してほしい	45.7%
どちらとも言えない	13.0%
あまり必要ない	2.2%
必要ない	0.0%

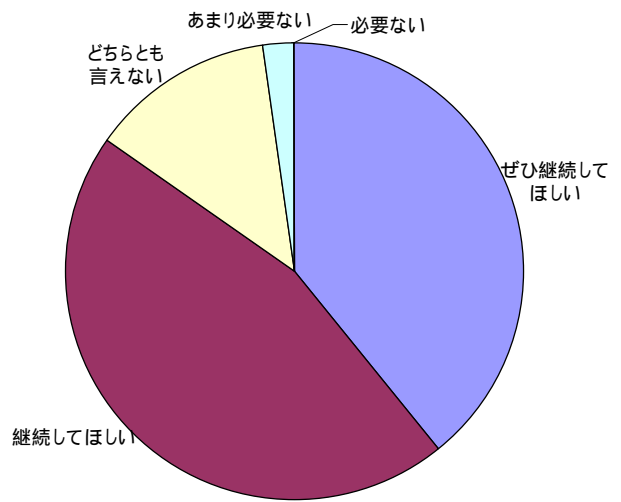


図3.3 継続開催に対する意見